

平成22年3月期 第2四半期決算短信（非連結）

平成21年11月27日

会社名 セゾン自動車火災保険株式会社
 代表者 取締役社長 望月 純
 問合せ先責任者 執行役員経理財務部長 中澤 和之

URL <http://www.ins-saison.co.jp/>

TEL (03)3988 - 2577

（金額は単位未満切捨て）

1. 平成22年3月期第2四半期(中間期)の業績（平成21年4月1日～平成21年9月30日）

(1) 経営成績

（％表示は対前年中間期増減率）

	正味収入保険料		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年9月中間期	6,969	2.3	169	-	162	461.7
20年9月中間期	6,815	1.0	107	-	28	96.4

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
21年9月中間期	2,244 93	-
20年9月中間期	399 63	-

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年9月中間期	24,818	3,724	15.0	51,580 20
21年3月期	24,460	3,279	13.4	45,419 14

（参考）自己資本 21年9月中間期 3,724百万円 21年3月期 3,279百万円

2. 配当の状況 該当なし

3. その他

(1) 中間財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの）

会計基準等の改正に伴う変更 無
 以外の変更 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）

21年9月中間期 72,200株 21年3月期 72,200株

期末自己株式数

21年9月中間期 1.00株 21年3月期 1.00株

期中平均株式数（中間期）

21年9月中間期 72,200株 20年9月中間期 72,200株

4. 中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位:百万円)

	当中間会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度の 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
現金及び預貯金	1,056	993
金銭の信託	1,297	1,249
有価証券	19,303	19,650
貸付金	23	23
有形固定資産	151	154
無形固定資産	765	659
その他資産	2,219	1,730
資産の部合計	24,818	24,460
負債の部		
保険契約準備金	18,963	19,157
支払備金	4,876	5,253
責任準備金	14,087	13,903
その他負債	1,384	1,320
未払法人税等	47	57
リース債務	131	131
その他の負債	1,204	1,131
退職給付引当金	419	475
役員退職慰労引当金	30	27
賞与引当金	205	193
特別法上の準備金	3	7
価格変動準備金	3	7
繰延税金負債	86	-
負債の部合計	21,094	21,181
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,610	3,610
資本剰余金		
資本準備金	1,848	1,848
資本剰余金合計	1,848	1,848
利益剰余金		
その他利益剰余金	1,965	2,128
繰越利益剰余金	1,965	2,128
利益剰余金合計	1,965	2,128
自己株式	0	0
株主資本合計	3,492	3,330
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	231	50
評価・換算差額等合計	231	50
純資産の部合計	3,724	3,279
負債及び純資産の部合計	24,818	24,460

(2) 中間損益計算書

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当中間会計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
経常収益	7,717	8,081
保険引受収益	7,248	7,759
(うち正味収入保険料)	6,815	6,969
(うち収入積立保険料)	394	380
(うち積立保険料等運用益)	38	31
(うち支払備金戻入額)	-	377
資産運用収益	355	214
(うち利息及び配当金収入)	169	161
(うち金銭の信託運用益)	-	48
(うち売買目的有価証券運用益)	1	3
(うち有価証券売却益)	193	32
(うち有価証券償還益)	1	-
(うちその他運用収益)	28	-
(うち積立保険料等運用益振替)	38	31
その他経常収益	113	107
経常費用	7,825	7,911
保険引受費用	5,614	5,636
(うち正味支払保険金)	3,593	3,729
(うち損害調査費)	359	366
(うち諸手数料及び集金費)	882	887
(うち満期返戻金)	475	463
(うち支払備金繰入額)	27	-
(うち責任準備金繰入額)	271	184
資産運用費用	123	98
(うち金銭の信託運用損)	31	-
(うち有価証券売却損)	-	76
(うち有価証券評価損)	24	-
(うち有価証券償還損)	-	16
(うちその他運用費用)	67	5
営業費及び一般管理費	2,018	2,069
その他経常費用	67	106
(うち支払利息)	0	2
経常利益	107	169
特別利益	87	4
特別法上の準備金戻入額	-	4
価格変動準備金戻入額	-	4
その他	87	-
特別損失	12	0
特別法上の準備金繰入額	3	-
価格変動準備金繰入額	3	-
その他	8	0
税引前中間純利益	32	172
法人税及び住民税	10	10
法人税等調整額	72	-
法人税等合計	61	10
中間純利益	28	162

(3) 中間株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当中間会計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	3,610	3,610
当中間期末残高	3,610	3,610
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高	1,848	1,848
当中間期末残高	1,848	1,848
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金		
前期末残高	342	2,128
当中間期変動額		
中間純利益	28	162
当中間期変動額合計	28	162
当中間期末残高	313	1,965
利益剰余金合計		
前期末残高	342	2,128
当中間期変動額		
中間純利益	28	162
当中間期変動額合計	28	162
当中間期末残高	313	1,965
自己株式		
前期末残高	0	0
当中間期末残高	0	0
株主資本合計		
前期末残高	5,115	3,330
当中間期変動額		
中間純利益	28	162
当中間期変動額合計	28	162
当中間期末残高	5,144	3,492
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	584	50
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の		
当中間期変動額(純額)	454	282
当中間期変動額合計	454	282
当中間期末残高	129	231
評価・換算差額等合計		
前期末残高	584	50
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の		
当中間期変動額(純額)	454	282
当中間期変動額合計	454	282
当中間期末残高	129	231
純資産合計		
前期末残高	5,699	3,279
当中間期変動額		
中間純利益	28	162
株主資本以外の項目の		
当中間期変動額(純額)	454	282
当中間期変動額合計	426	444
当中間期末残高	5,273	3,724

(4) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前中間会計期間	当中間会計期間
	(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純損益	32	172
減価償却費	2	3
減損損失	6	0
支払備金の増減額(は減少)	27	377
責任準備金等の増減額(は減少)	271	184
退職給付引当金の増減額(は減少)	91	55
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	0	3
賞与引当金の増減額(は減少)	15	11
価格変動準備金の増減額(は減少)	3	4
利息及び配当金収入	169	161
有価証券関係損益(は益)	100	14
支払利息	-	2
有形固定資産関係損益(は益)	1	0
その他資産(除く投資活動関連、財務活動関連) の増減額(は増加)	75	338
その他負債(除く投資活動関連、財務活動関連) の増減額(は減少)	277	73
その他	87	-
小計	504	470
利息及び配当金の受取額	183	176
利息の支払額	-	2
法人税等の支払額	19	20
営業活動によるキャッシュ・フロー	341	316
投資活動によるキャッシュ・フロー		
金銭の信託の増加による支出	-	-
金銭の信託の減少による収入	0	0
有価証券の取得による支出	2,377	1,754
有価証券の売却・償還による収入	2,276	2,006
貸付けによる支出	20	17
貸付金の回収による収入	23	17
資産運用活動計	98	252
営業活動及び資産運用活動計	439	64
有形固定資産の取得による支出	0	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	98	252
財務活動によるキャッシュ・フロー		
財務活動によるキャッシュ・フロー	-	-
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	440	64
現金及び現金同等物の期首残高	1,598	1,288
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,158	1,223

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

5. 平成21年度中間期 損益状況の対前期比較

(単位:百万円,%)

科目		期別 平成20年9月 中間期	平成21年9月 中間期	比較増減	増減率
元受正味保険料(含む収入積立保険料) (元受正味保険料)		7,716 (7,321)	8,242 (7,861)	526 (540)	6.8 (7.4)
経	保険引受収益 (うち正味収入保険料)	7,248 (6,815)	7,759 (6,969)	510 (154)	7.0 (2.3)
	(うち収入積立保険料)	(394)	(380)	(14)	(3.6)
	保険引受費用	5,614	5,636	21	0.4
	(うち正味支払保険金)	(3,593)	(3,729)	(135)	(3.8)
	(うち損害調査費)	(359)	(366)	(7)	(2.2)
	(うち諸手数料及び集金費)	(882)	(887)	(5)	(0.6)
	(うち満期返戻金)	(475)	(463)	(11)	(2.5)
	常 損	資産運用収益	355	214	140
(うち利息及び配当金収入)		(169)	(161)	(8)	(4.9)
(うち金銭の信託運用益)		(-)	(48)	(48)	(-)
(うち売買目的有価証券運用益)		(1)	(3)	(2)	(106.1)
(うち有価証券売却益)		(193)	(32)	(160)	(83.3)
(うち有価証券償還益)		(1)	(-)	(1)	(100.0)
資産運用費用		123	98	24	20.1
(うち金銭の信託運用損)		(31)	(-)	(31)	(100.0)
(うち有価証券売却損)		(-)	(76)	(76)	(-)
(うち有価証券償還損)		(-)	(16)	(16)	(-)
(うち有価証券評価損)		(24)	(-)	(24)	(100.0)
(うちその他運用費用)	(67)	(5)	(61)	(91.4)	
益	営業費及び一般管理費	2,018	2,069	51	2.5
	(保険引受に係る営業費及び一般管理費)	(1,804)	(1,919)	(114)	(6.4)
	その他経常損益	45	1	44	97.0
	経常利益 (保険引受利益)	107 (136)	169 (247)	276 (384)	- (-)
特別 損 益	特別利益	87	4	83	95.4
	特別損失	12	0	11	94.1
	特別損益	74	3	71	95.6
税 引 前 中 間 純 利 益	法人税及び住民税	32	172	205	-
	法人税等調整額	10	10	0	1.9
	法人税等合計	72	-	72	-
	中間純利益	61	10	71	-
	中間純利益	28	162	133	461.7
諸 比 率	正味損害率	58.0	58.8		
	正味事業費率	39.4	40.3		

(注) 保険引受利益 = 保険引受収益 - (保険引受費用 + 保険引受に係る営業費及び一般管理費) ± その他収支

なお、その他収支は自動車損害賠償責任保険等に係る法人税相当額などです。

6. 保険種目別保険料、保険金

元受正味保険料(除く収入積立保険料)

(単位:百万円,%)

種 目	期 別	前中間会計期間末 (自 平成20年 4月 1日 至 平成20年 9月30日)			当中間会計期間末 (自 平成21年 4月 1日 至 平成21年 9月30日)		
		金 額	構成比	増減率	金 額	構成比	増減率
火 災		589	8.1	3.0	1,059	13.5	79.7
海 上		0	0.0	7.6	0	0.0	6.2
傷 害		1,488	20.3	44.1	1,866	23.7	25.4
自 動 車		4,589	62.7	4.0	4,374	55.6	4.7
自動車損害賠償責任		210	2.9	11.9	166	2.1	20.8
そ の 他		442	6.1	0.7	393	5.0	11.1
合 計		7,321	100.0	3.0	7,861	100.0	7.4
(収入積立保険料)		(394)		(5.6)	(380)		(3.6)

正味収入保険料

(単位:百万円,%)

種 目	期 別	前中間会計期間末 (自 平成20年 4月 1日 至 平成20年 9月30日)			当中間会計期間末 (自 平成21年 4月 1日 至 平成21年 9月30日)		
		金 額	構成比	増減率	金 額	構成比	増減率
火 災		430	6.3	3.4	771	11.1	79.3
海 上		22	0.3	5.9	13	0.2	39.9
傷 害		1,128	16.6	16.0	1,252	18.0	11.0
自 動 車		4,558	66.9	4.0	4,343	62.3	4.7
自動車損害賠償責任		245	3.6	8.6	208	3.0	15.1
そ の 他		430	6.3	0.3	379	5.4	11.8
合 計		6,815	100.0	1.0	6,969	100.0	2.3

正味支払保険金

(単位:百万円,%)

種 目	期 別	前中間会計期間末 (自 平成20年 4月 1日 至 平成20年 9月30日)			当中間会計期間末 (自 平成21年 4月 1日 至 平成21年 9月30日)		
		金 額	構成比	正味損害率	金 額	構成比	正味損害率
火 災		143	4.0	34.9	74	2.0	10.5
海 上		10	0.3	257.1	10	0.3	78.5
傷 害		586	16.3	56.1	716	19.2	62.2
自 動 車		2,557	71.2	62.3	2,659	71.3	67.5
自動車損害賠償責任		207	5.8	90.9	195	5.2	101.5
そ の 他		87	2.4	22.5	72	2.0	21.6
合 計		3,593	100.0	58.0	3,729	100.0	58.8

(注)

1. 元受正味保険料(除く積立保険料)：元受保険料から元受解約返れい金および元受その他返れい金を控除したものをいいます。(積立型保険の積立保険料部分を除きます。)
2. 正味収入保険料：元受および受再契約の収入保険料から出再契約の再保険料を控除したものをいいます。
3. 正味支払保険金：元受および受再契約の支払保険金から出再契約による回収再保険金を控除したものをいいます。
4. 正味損害率：(正味支払保険金 + 損害調査費) ÷ 正味収入保険料 × 100

7. 有価証券

(1)満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位:百万円)

種類	当中間会計期間末 (平成21年9月30日現在)			前事業年度末 (平成21年3月31日現在)		
	中間貸借 対照表 計上額	時 価	差 額	貸 借 対 照 表 額	時 価	差 額
公 社 債	0	0	0	1	1	0
外 国 証 券	-	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-
合 計	0	0	0	1	1	0

(2)子会社株式及び関連会社株式で時価のあるもの
該当事項はありません。

(3)その他有価証券で時価のあるもの

(単位:百万円)

	当中間会計期間末 (平成21年9月30日現在)			前事業年度末 (平成21年3月31日現在)		
	取得原価	中間貸借 対照表 計上額	差 額	取得原価	貸 借 対 照 表 額	差 額
公 社 債	14,845	15,010	164	14,638	14,611	26
株 式	64	120	55	64	89	25
外 国 証 券	3,042	2,982	60	3,862	3,741	121
そ の 他	1,030	1,189	158	1,132	1,204	71
合 計	18,983	19,301	318	19,698	19,647	50

(注)

当中間会計期間末	前事業年度末
その他有価証券で時価のあるものの減損にあたっては、当中間期末における時価の取得原価に対する下落率が30%以上であるものを対象としておりますが当中間会計期間においては該当ありません。	その他有価証券で時価のあるものの減損にあたっては、当事業年度末における時価の取得原価に対する下落率が30%以上であるものを対象としており、当会計期間においては364百万円減損処理をしております。

(4)時価評価されていない主な有価証券の内容および中間貸借対照表(貸借対照表)計上額

(単位:百万円)

当中間会計期間末 (平成21年9月30日現在)		前事業年度末 (平成21年3月31日現在)	
(1)満期保有目的の債券 該当事項はありません。		(1)満期保有目的の債券 該当事項はありません。	
(2)その他有価証券		(2)その他有価証券	
株式	1	株式	1
外国証券	0	外国証券	0
その他	-	その他	-

8. 金銭の信託関係

1. 満期保有目的の金銭の信託

前中間会計期間、当中間会計期間及び前事業年度のいずれにおいても、該当事項はありません。

2. 運用目的、満期保有目的以外の金銭の信託

前中間会計期間、当中間会計期間及び前事業年度のいずれにおいても、該当事項はありません。

9. デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

10. ソルベンシー・マージン比率

(単位:百万円、%)

項目	期別	平成21年度中間期 (平成21年9月30日現在)	平成20年度 (平成21年3月31日現在)
(A) ソルベンシー・マージン総額		6,185	6,017
資本金又は基金等		2,749	2,693
価格変動準備金		3	7
危険準備金		8	8
異常危険準備金		3,136	3,358
一般貸倒引当金		-	-
その他有価証券の評価差額金(税効果控除前)		286	50
払戻積立金超過額		-	-
負債性資本調達手段等		-	-
控除項目		-	-
その他		1	1
(B) リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_2)^2 + (R_3 + R_4)^2} + R_5 + R_6$		1,613	1,614
一般保険リスク(R ₁)		848	852
第三分野保険の保険リスク(R ₂)		-	-
予定利率リスク(R ₃)		5	6
資産運用リスク(R ₄)		436	449
経営管理リスク(R ₅)		56	56
巨大災害リスク(R ₆)		600	591
(C) ソルベンシー・マージン比率 [(A) / ((B) × 1/2)] × 100		766.6	745.5

(注) 上記の金額および数値は、保険業法施行規則第86条及び第87条並びに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。

<ソルベンシー・マージン比率>

- ・損害保険会社は、保険事故発生の際の保険金支払や積立型保険の満期返戻金支払等に備えて準備金を積み立てていますが、巨大災害の発生や、損害保険会社が保有する資産の大幅な価格下落等、通常の予測を超える危険が発生した場合でも、十分な支払能力を保持しておく必要があります。
- ・この「通常の予測を超える危険」(上表の「(B) リスクの合計額」)に対して、「損害保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」(上表の「(A) ソルベンシー・マージン総額」)の割合を示す指標として、保険業法等に基づき計算されたのが、「ソルベンシー・マージン比率」(上表の(C))です。
- ・「通常の予測を超える危険」とは、次に示す各種の危険の総額をいいます。
 - 保険引受上の危険 : 保険事故の発生率等が通常の予測を超えることにより発生し得る危険(巨大災害に係る危険(一般保険リスク)を除く)
 - (第三分野保険の保険リスク)
 - 予定利率上の危険 : 実際の運用利回りが保険料算出時に予定した利回りを下回ることにより発生し得る危険(予定利率リスク)
 - 資産運用上の危険 : 保有する有価証券等の資産の価格が通常の予測を超えて変動することにより発生し得る危険(資産運用リスク)等
 - 経営管理上の危険 : 業務の運営上通常の予測を超えて発生し得る危険で上記 ~ 及び 以外のもの(経営管理リスク)
 - 巨大災害に係る危険 : 通常の予測を超える巨大災害(関東大震災や伊勢湾台風相当)により発生し得る危険(巨大災害リスク)
- ・「損害保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」(ソルベンシー・マージン総額)とは、損害保険会社の純資産(社外流出予定額等を除く)、諸準備金(価格変動準備金・異常危険準備金等)、土地の含み益の一部等の総額であります。
- ・ソルベンシー・マージン比率は、行政当局が保険会社を監督する際に保険会社の経営の健全性を判断するために活用する客観的な指標のひとつですが、その数値が200%以上であれば「保険金等の支払能力の充実の状況が適当である」とされています。